

問 8 地域の相談支援機関との連携において、貴市町村でうまくいっている点についてご記入ください。

問 9 地域の相談支援機関との連携において、連携上の問題（課題）だと思われることについてご記入ください。

問 10 これからの地域の相談支援体制について、どのようなあり方が望ましいとお考えですか。ご自由にご記入ください。

問 11 その他、子どもの福祉に関する相談支援体制について、ご自由にご意見をご記入ください。

子どもと家庭に関する相談支援体制調査(都道府県調査票)
貴自治体の基本的なことについてお尋ねします

問1 貴自治体の所在地の状況について教えてください。

1) 都道府県・指定都市名をご記入ください。

	(都・道・府・県)		(市)
--	-----------	--	-----

2) 人口を1万人単位でご記入ください。

約 万人

3) 児童人口比(18歳未満の人口÷総人口)について、あてはまるものひとつに○をおつけください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 10%未満 | 2. 10%以上15%未満 |
| 3. 15%以上20%未満 | 4. 20%以上25%未満 |
| 5. 25%以上 | |

子どもの福祉に関する相談支援の実施体制についてお尋ねします

問2 貴自治体に設置されている児童相談所について教えてください。

1) 児童相談所の名称を教えてください。

1. 児童相談所	2. それ以外 ()
----------	-------------

2) 児童相談所の職員についてご記入ください。

(10月1日現在)

1. 総職員数	
2. 専任児童福祉司定数	名
(現在実際に配属されているもの)	名)
(児童福祉法第11条1項1号～4号に該当するもの)	名)
3. 専任以外の契約で児童福祉司的業務を遂行している職員数	名
4. 児童福祉司の平均担当ケース数	ケース

問3 貴自治体に設置されている家庭児童相談室について教えてください。

1) 貴自治体では家庭児童相談室を設置しておられますか。

1. ある () か所	2. ない
--------------	-------

↓

→ 問4へお進みください

2) 貴自治体内の家庭児童相談室における、子どもの福祉に関する相談支援の状況について、あてはまるものひとつに○をおつけください。

1. 積極的に活動しており、子どもの福祉に関する相談支援に有益である
2. 積極的に活動しているが、子どもの福祉に関する相談支援に対応しきれていない
3. 積極的に活動しているところと消極的なところが混在している
4. 消極的である
5. 活動状況がわからない
6. その他（具体的に： _____）

3) 貴自治体では、家庭児童相談室の今後をどのように考えていらっしゃいますか。あてはまるものひとつに○をおつけください。

1. 積極的に展開したい	2. 今のままで良い
3. 市町村の相談体制の改変をみながら縮小したい	→ 4)へ お進みください
4. 必要ない	
5. その他（具体的に： _____）	

→ 1・2・5とお答えの方は問4へお進みください

4) 3・4とお答えの方は、その理由を簡単にご記入ください。

--

問4 貴自治体の地域の相談支援機関との連携の現状について教えてください。

1) 貴自治体内に立地している機関・施設との連携について、それぞれの項目であてはまるものひとつに○をおつけください。なお、連携している場合の連携方法はあてはまるものすべてに○をおつけください。

機関・施設名	連携の現状			
	して いない	でき ない	して いる	連携方法 (連携している場合、あてはまる ものすべてに○)
1. 児童相談所				1/2/3/4/5/6/7/8
2. 家庭児童相談室				1/2/3/4/5/6/7/8
3. 乳児院・児童養護施設				1/2/3/4/5/6/7/8
4. 母子生活支援施設・助産施設				1/2/3/4/5/6/7/8
5. 認可保育所				1/2/3/4/5/6/7/8
うち、地域子育て支援センター				1/2/3/4/5/6/7/8
6. 児童館・児童遊園				1/2/3/4/5/6/7/8
7. 障害児関係の福祉施設				1/2/3/4/5/6/7/8
8. その他の児童福祉施設				1/2/3/4/5/6/7/8
9. 児童家庭支援センター				1/2/3/4/5/6/7/8
10. つどいの広場事業				1/2/3/4/5/6/7/8
11. 保健所・保健センター				1/2/3/4/5/6/7/8
12. 子どもの福祉に関する相談に 応じる医療機関				1/2/3/4/5/6/7/8
13. 民間の子どもの福祉に関する 相談に応じる機関				1/2/3/4/5/6/7/8
14. 子どもの福祉に関する相談に 応じるNPO				1/2/3/4/5/6/7/8
15. その他				1/2/3/4/5/6/7/8
()				1/2/3/4/5/6/7/8
()				1/2/3/4/5/6/7/8
()				1/2/3/4/5/6/7/8
()				1/2/3/4/5/6/7/8
()				1/2/3/4/5/6/7/8

↓
13～15に該当する機関などがある場合、次のページにご記入ください。

1. 電話 2. FAX 3. 手紙 4. メール
5. 先方が貴自治体に来所 6. 貴自治体为先方へ出かける
7. 合同の研修会・検討会がある 8. その他

2) 「民間の子ども福祉に関する相談に応じる機関」についてご記入ください。

名称	支援内容（簡潔に）

3) 「子どもの福祉に関する相談に応じるNPO」についてご記入ください。

名称	支援内容（簡潔に）

4) 「その他」についてご記入ください。

名称	支援内容（簡潔に）

* それぞれ紙面が足りなければ別紙を添付してください。

問5 現行の子どもの福祉に関する相談支援体制について教えてください。

- 1) 現行の子どもの福祉に関する相談支援体制について、どのようにお考えですか。あてはまるものひとつに○をおつけください。

1. 現行のままでよい	
2. 改善の必要があるが、現行のままで仕方がない	→ 2)へ
3. 改善の必要がある	→ お進みください
4. わからない	→ 1・4とお答えの方は問6にお進みください

- 2) 「改善の必要がある」理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。また、そのなかでももっとも大きな理由だと思われるものをひとつ、下の枠内に番号でご記入ください。

1. 相談支援に関わる機関同士の連携が不足しているから
2. 相談支援に関わる機関同士の役割分担に偏りがあるから
3. 相談支援に関わる機関が多すぎるから
4. 相談支援に関わる機関が少なすぎるから
5. 相談支援に関わる機関同士を結ぶ核となる機関（あるいは人）がないから
6. 相談支援に対応できる専門性が不足しているから
7. 相談支援に対応できる時間が不足しているから
8. 相談支援に対応する人が不足しているから
9. 相談支援に関わるための財源が不足しているから
10. ニーズに合った相談支援を提供できていないから
11. その他（具体的に： _____）

もっとも大きな理由	
-----------	--

3) 「改善の必要がある」とはどのような改善ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。また、そのなかでももっとも必要な改善と思われるものをひとつ、下の枠内に番号でご記入ください。

1. 児童相談所の機能をすべて、市町村に委譲する 2. 児童相談所の機能の一部を、市町村に委譲する 3. 児童相談所の機能をすべて、子どもの福祉に関する相談支援機関に機関の特色に応じて分配する 4. 児童相談所の機能の一部を、子どもの福祉に関する相談支援機関に機関の特色に応じて分配する 5. 地域内の相談支援機関同士の連携力を高める 6. 専門性を高める 7. 対応時間帯を増やす 8. 対応する人数を増やす 9. 財源を増やす 10. その他（具体的に：)
--	---

もっとも必要な改善	
-----------	--

問6 市町村への分権化について教えてください。

1) 子どもの福祉に関する相談の一部について、都道府県・指定都市から市町への委譲が進められています。貴自治体では、このことについてどのようにお考えですか。あてはまるものひとつに○をおつけください。また、その理由もご記入ください。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対

↓	↓
2) 賛成と考えられる理由を教えてください	3) 反対と考えられる理由を教えてください

4) 市町村への分権化の適切性と可能性についてお尋ねします。それぞれの項目について、あてはまるものひとつに○をおつけください。

相談支援の内容	適切性				可能性			
	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 地域の相談支援に関する情報収集	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 地域の相談支援に関する情報提供・発信	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 障害相談・援助（軽度）	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 障害相談・援助（重度）	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 育成相談・援助（軽度）	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 育成相談・援助（重度）	1	2	3	4	1	2	3	4
7. 虐待以外の養護相談・援助（軽度）	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 虐待以外の養護相談・援助（重度）	1	2	3	4	1	2	3	4
9. 虐待相談・援助（軽度）	1	2	3	4	1	2	3	4
10. 虐待相談・援助（重度）	1	2	3	4	1	2	3	4
11. 非行相談・援助（軽度）	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 非行相談・援助（重度）	1	2	3	4	1	2	3	4
13. 保健相談・援助（軽度）	1	2	3	4	1	2	3	4
14. 保健相談・援助（重度）	1	2	3	4	1	2	3	4
15. 虐待の通告先	1	2	3	4	1	2	3	4
16. 立ち入り調査	1	2	3	4	1	2	3	4
17. 職権一時保護	1	2	3	4	1	2	3	4
18. 28条申立	1	2	3	4	1	2	3	4
19. 一時保護	1	2	3	4	1	2	3	4
20. 心理・医学・教育・社会学のおよび精神保健上の判定	1	2	3	4	1	2	3	4
21. 専門的継続的支援	1	2	3	4	1	2	3	4
22. 援助終了後のフォローアップ	1	2	3	4	1	2	3	4
23. 心理療法	1	2	3	4	1	2	3	4
24. 施設入所措置	1	2	3	4	1	2	3	4
25. 里親認定・登録	1	2	3	4	1	2	3	4
26. 里親委託	1	2	3	4	1	2	3	4
27. 里親への指導	1	2	3	4	1	2	3	4
28. 潜在ケースの発掘	1	2	3	4	1	2	3	4

「適切性」

1. 適切 2. どちらともいえない
3. 不適切 4. わからない

「可能性」

1. できる 2. 条件によってはできる
3. できない 4. わからない

- 5) 市町村への分権化を考える際には、どういった社会的対応が必要だとお考えですか。
 あてはまるもの上位5位までを順に下欄にご記入ください。

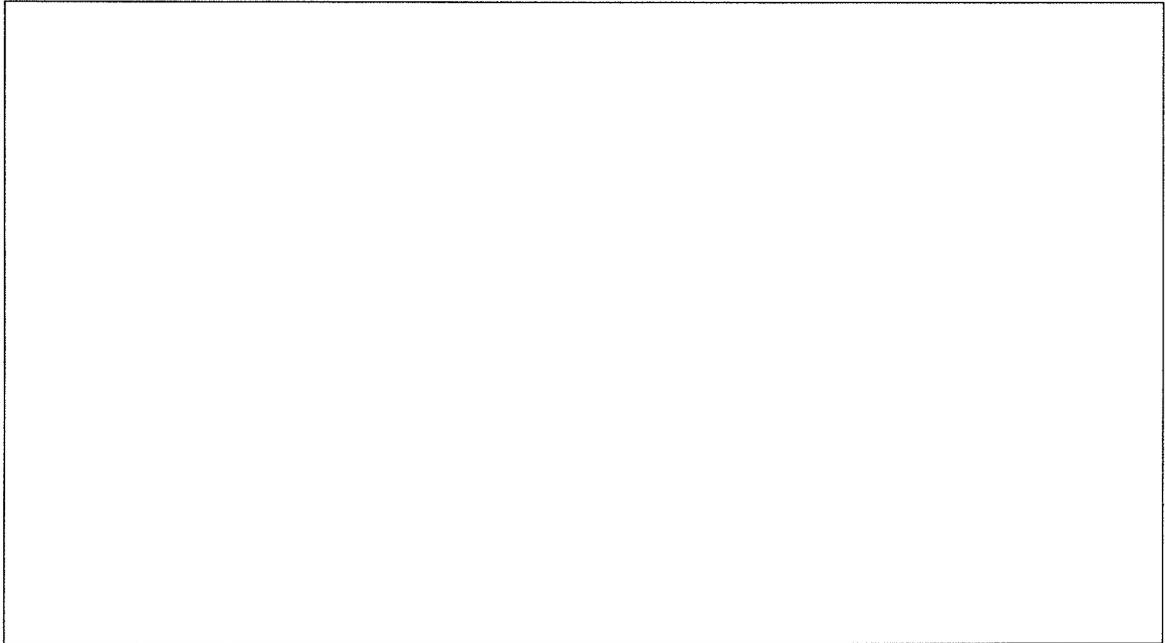
社会的対応
1. 各機関の相談支援活動を総合的に取りまとめてくれる機関の用意
2. 各機関の相談支援活動を総合的に取りまとめてくれる人の用意
3. 市町村職員の研修や学習会の実施
4. 関係諸機関合同の研修や学習会の実施
5. 関係諸機関の連携のための定期的会議開催
6. 関係諸機関の連携のための必要時の会議開催
7. 市町村が対応に困ったときの迅速なサポート
8. 対応マニュアルの作成
9. 連絡システムの構築
10. スーパービジョンの実施
11. 余裕のある職員配置のための金銭的補助
12. 設備投資のための金銭的補助
13. 相談支援体制強化のための金銭的補助（新しい事業やプログラム）
14. 相談支援体制強化のための設備
15. その他

1位	2位	3位	4位	5位

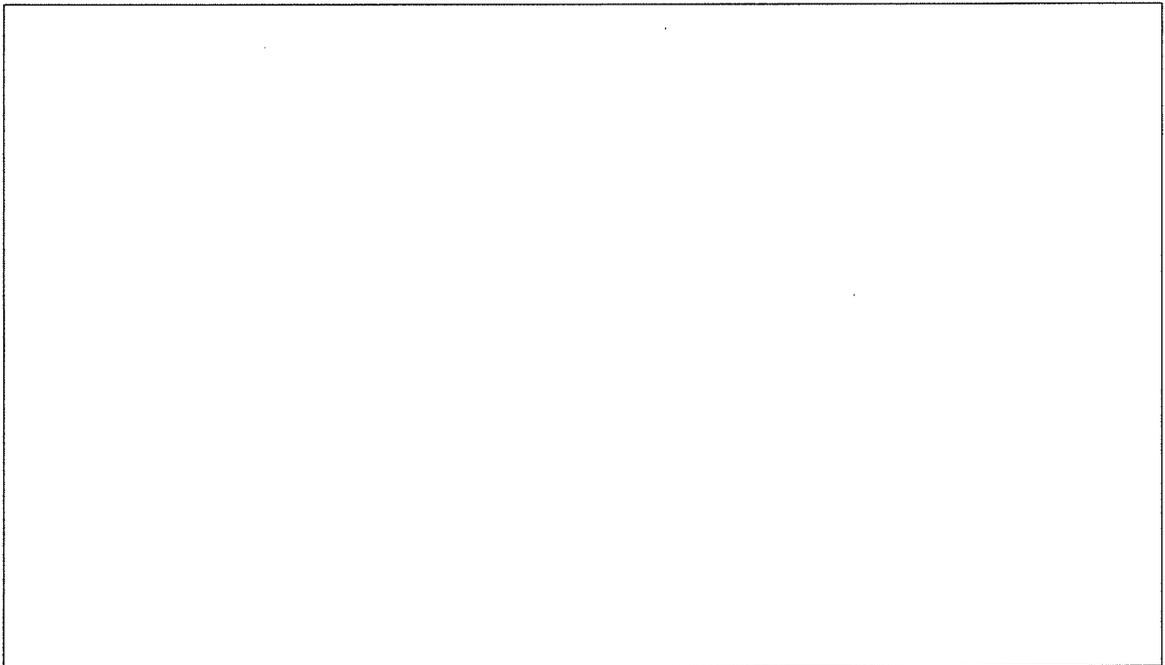
* 15「その他」については、具体的内容をご記入ください。

--

問7 地域の相談支援機関との連携において、貴自治体でうまくいっている点についてご記入ください。



問8 地域の相談支援機関との連携において、連携上の問題（課題）だと思われることについてご記入ください。



問9 これからの地域の相談支援体制についてどのようなあり方が望ましいとお考えですか。ご自由にご記入ください。

問10 その他、子どもの福祉に関する相談支援体制について、ご自由にご意見をご記入ください。

問 11 児童相談所の中核市への設置について教えてください。

- 1) 児童相談所設置市規定が設けられ、児童相談所の設置が中核市にまで拡大することについてどのようにお考えですか。あてはまるものひとつに○をおつけください。また、その理由もご記入ください。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対

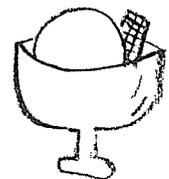


2) 賛成と考えられる理由を教えてください



3) 反対と考えられる理由を教えてください

* ご協力ありがとうございました。



地域における子どもと家庭に関する 相談支援体制のあり方に関する調査

2005年1月

調査主体：大阪市立大学生活科学部
社会福祉学研究室
研究代表 山縣文治

調査のお願い

現代の子どもと家庭に関する問題は多岐にわたっており、それに対する相談支援の必要性も増す一方です。このため、従来から多くの自治体や関係諸機関において、子どもと家庭に関する問題への取り組みが検討、実施されてきました。また、児童相談所機能の都道府県・指定都市からの分権化をはじめとして、相談支援体制の新たな展開が見られます。このような動向のなか、子どもと家庭に関する相談支援にかかわる機関や施設の取り組みについて、総合的に把握し検討することが必要だと考えられます。

本調査は、平成16年度厚生労働科学研究（子ども家庭総合研究事業）「地域における子どもと家庭に関する相談支援体制のあり方に関する研究」の一環として、日本社会福祉士養成校協会の名簿に記載されている児童福祉論担当の専任、兼任、特任の教員を対象に調査票を配布し、児童福祉研究者の「地域における子どもと家庭に関する相談支援体制のあり方」に対する意見を明らかにするとともに、今後の相談支援体制の方向性を探るために行うものです。

本調査によって、子どもと家庭に関する諸問題への相談支援を、もっとも有効に展開するためのシステムづくりを検討させていただきたいと考えております。

なお、調査票の締め切り日は、2005年2月4日（金）〔必着〕をお願いいたします。ご多用のなか誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

調査票送付先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
大阪市立大学 生活科学部 社会福祉学研究室 山縣文治宛

調査に関するお問い合わせ先

〒630-8566 奈良県奈良市鹿野園町806
奈良佐保短期大学 幼児教育科 担当者 石田慎二
電話 0742-61-3858（代）
FAX 0742-61-8054
e-mail ishidas129@ybb.ne.jp

* 電話は通じにくい場合があります。FAXか電子メールにご連絡いただきますと、後日こちらからご連絡いたします。

I 児童相談体制にかかわる児童福祉法改正等への評価

問1 2004年の児童福祉法改正によって、市町村の業務として、児童の福祉に関し、必要な実情の把握および情報の提供を行うとともに、家庭その他からの相談に応じ、必要な調査および指導を行うことと規定され、児童相談に関する市町村体制が強化されましたが、このことについて、あなたの考えは次のどれにもっとも近いですか。あてはまるものひとつに○をおつけ下さい。また、その理由もご記入下さい。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対



問1-1
賛成と考えられる理由を教えてください。



問1-2
反対と考えられる理由を教えてください。

問2 2004年の児童福祉法改正によって、児童相談所の業務として、市町村に対する必要な援助を行うこと、児童に関する家庭その他からの相談のうち、専門的な知識および技術を必要とするものに応ずることなどが規定され、児童相談に関する児童相談所の機能が後方支援・専門支援として位置づけられましたが、このことについて、あなたの考えは次のどれにもっとも近いですか。あてはまるものひとつに○をおつけ下さい。また、その理由もご記入下さい。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成

3. どちらかといえば反対 4. 反対



問2-1
賛成と考えられる理由を教えてください。

問2-2
反対と考えられる理由を教えてください。

問3 2004年の児童福祉法改正によって、要保護児童対策地域協議会が設置されることとなりましたが、このことについて、あなたの考えは次のどれにもっとも近いですか。あてはまるものひとつに○をおつけ下さい。また、その理由もご記入下さい。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対



問3-1
賛成と考えられる理由を教えてください。

問3-2
反対と考えられる理由を教えてください。

問 4 2004年の児童福祉法改正によって、都道府県・政令指定都市に加え、中核市に児童相談所を設置することが可能となりましたが、このことについて、あなたの考えは次のどれにもっとも近いですか。あてはまるものひとつに○をおつけ下さい。また、その理由もご記入下さい。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成



問 4 - 1
賛成と考えられる理由を教えてください。

3. どちらかといえば反対 4. 反対



問 4 - 2
反対と考えられる理由を教えてください。

II 少年法の改正の検討と児童相談所との関係に関する評価

問5 少年法改正に関し、重大事件を起こした触法少年を原則家庭裁判所に送致することが検討されていますが、このことについて、あなたの考えは次のどれにもっとも近いですか。あてはまるものひとつに○をおつけ下さい。また、その理由もご記入下さい。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対



問5-1
賛成と考えられる理由を教えてください。

問5-2
反対と考えられる理由を教えてください。

問6 少年法改正に関し、少年院の被収容者年齢の下限を廃止することが検討されていますが、このことについて、あなたの考えは次のどれにもっとも近いですか。あてはまるものひとつに○をおつけ下さい。また、その理由もご記入下さい。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対



問6-1
賛成と考えられる理由を教えてください。



問6-2
反対と考えられる理由を教えてください。